

令和7年2月13日
健康福祉部がん対策・健康長寿日本一推進課

報道機関各位

「令和6年7月25日からの大雨災害に関する栄養・食生活支援活動報告会」の開催について

令和6年7月25日に庄内及び最上地域を中心に発生した大雨災害では、県と山形県栄養士会による災害時における栄養・食生活支援活動に関する協定に基づいた活動や、行政管理栄養士による栄養・食生活支援活動が行われました。

災害時の栄養・食生活支援活動は、被災者の栄養状態や慢性疾患の悪化を最小限にとどめるだけでなく、心の安定をもたらし、日常生活の復旧・復興への意欲を高め、より早く平常時の生活に戻るためにも非常に重要です。

山形県では、これらの活動状況について共有し、今後の組織体制整備や人材育成につなげるため、下記のとおり標記研修会を開催しますのでお知らせいたします。

記

- 日 時** 令和7年2月20日（木）13：00～15：45
- 開催方法** ZOOMによるオンライン開催
- 共 催** 公益社団法人山形県栄養士会
- 対 象** 市町村、県の防災担当者及び栄養・食生活支援活動を担当する行政栄養士、保健師等、山形県栄養士会会員及び災害時の栄養・食生活支援活動の関係者
- 内 容**
 - 講 演** 「災害時栄養・食生活支援活動の県、保健所、市町村の役割～熊本地震の経験から～」
講 師 女子栄養大学 准教授 久保彰子氏
 - 報告会**

実践活動報告	山形県栄養士会、市・保健所・県所属行政栄養士	5人
コーディネーター	山形県最上保健所長	山田 敬子氏
助言者	女子栄養大学 准教授	久保 彰子氏